

学校名	課程
鳥取県立米子工業高等学校	全日制課程

◆スクール・ミッション（社会的役割）

このような意義や役割を担っています

企業や専門人材との連携による工業実習や地域貢献の視点を持って取り組む「ものづくり」の学びをとおして、時代や産業界のニーズに応じた深い知識と技術を身に付け、社会の基幹となる産業の持続的発展を担う人材の育成を目指します。

◆工業学科（機械科・電気科・情報電子科・環境エネルギー科・建設科）スクール・ポリシー

◇グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

このような力を育てます

- ・ 自主自律の精神と他者を思いやる豊かな想像力をもって、地域社会・産業界に貢献できる人材を育成します。（全科）
- ・ 機械技術及び制御技術を中心とした幅広い技術を身に付けた人材を育成します。（機械科）
- ・ 生活に必要な不可欠な電気エネルギーについて、電気の作り方、送り方、利用に関係した分野を中心に学び、電力・エネルギー分野などの電気関連技術を身に付けた人材を育成します。（電気科）
- ・ コンピュータを構成するハードウェア技術やそれを制御するためのソフトウェア技術、家電製品・工業製品などに利用される電子制御技術を身に付けた人材を育成します。（情報電子科）
- ・ 再生可能なエネルギー資源（太陽光発電・風力・水力・バイオマスなどのクリーンエネルギー）について幅広い視点から学び、電気関連技術や環境化学の知識を身につけ、エネルギー管理ができる人材を育成します。（環境エネルギー科）
- ・ 道路、河川、港湾、砂防など公共の建設工事に関わる人材を育成します。（建設科土木コース）
- ・ 建築物及び関連する設備の両分野を融合した居住環境に関する幅広い技術を身に付けた人材を育成します。（建設科建築コース）

◇カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

このような学びを行います

- ・ 学んだ知識を実習などの実践的・体験的な学習活動で深めます。（全科）
- ・ 機械設計・機械工作に重点をおき、機械制御に関する電気、電子、情報などの分野を幅広く学習します。（機械科）
- ・ 電気の作り方・送り方・利用方法などの電気関連技術の他、コンピュータ利用技術、計測、制御などの実践的な技術について学習します。（電気科）
- ・ コンピュータのハードウェア・ソフトウェアに加え、電気・電子技術、計測制御などの分野について幅広く学習します。（情報電子科）
- ・ 電気・化学の各分野を幅広く学習します。これらの学習を融合させ、エネルギーを管理する技術を実習・座学を通して学習します。（環境エネルギー科）
- ・ 測量、製図、土木設計・施工などを中心に、自然環境を大切にしながら、道路・河川・砂防などの公共の建設工事に関する知識や技術を学習します。（建設科土木コース）
- ・ 建築構造、設計・施工等に重点をおきながら、建築物及び関連する設備を中心として生活環境に関する知識や技術を学習します。（建設科建築コース）

◇アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

このような生徒を求めます

- ・ものづくりを活かしてよりよい社会を実現する意識を持ち、継続的にもものづくりや資格取得などの学習に取り組む意欲のある人を求めます。（全科）
- ・在学中に生徒会活動、部活動、地域貢献活動に意欲的に取り組む人を求めます。（全科）
- ・機械を使用したいろいろな加工や制御に興味があり、将来、機械を使う技術者として社会に貢献したい人を求めます。（機械科）
- ・電気の作り方・送り方・利用方法、電気工事、ロボットなどに利用される制御技術に興味があり、将来、電気分野の技術者として社会に貢献したい人を求めます。（電気科）
- ・家電製品・通信機器やコンピュータに興味があり、将来、電子・情報技術分野の技術者として社会に貢献したい人を求めます。（情報電子科）
- ・地球の環境問題に興味があり、自らその課題を解決していこうとする意欲のある人を求めます。（環境エネルギー科）
- ・道路、橋、河川、港湾、鉄道などの社会基盤（インフラ）に興味があり、将来、土木分野の技術者として安心な生活環境に貢献するため意欲的に学習に取り組める人を求めます。（建設科土木コース）
- ・建築やそれに関連する設備など生活環境に興味があり、将来、建築分野の技術者として社会に貢献するため意欲的に学習に取り組める人を求めます。（建設科建築コース）

◆スクール・フォーカス（重点校制度における重点項目）

R4～R5	社会人等資質育成重点校 地域を支える専門人材育成重点校
R6～R7	社会人等資質育成重点校 地域を支える専門人材育成重点校、 スポーツ・文化芸術活動重点校